

## 体験農園(小牧園) 農園説明会資料 令和7年度

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 農園の紹介    | 6. 一斉メールについて  |
| 2. スケジュール   | 7. よくある質問     |
| 3. 講習会について  | 8. 入園説明会について  |
| 4. 注意事項     | 補足1. 農園へのアクセス |
| 5. 農園ホームページ | 補足2. 市民農園との違い |

## 1. 農園の紹介

当体験農園は府中市からの要請を受け、2011年に開設しました。  
今年で15年目を迎えます。

主に園主の小牧利夫、園主長男の小牧義雅の2名で対応します。  
1年間よろしくお願いいたします。

- 講師 : 小牧利夫(園主)
- 連絡先 : *HP上非公開*  
: *HP上非公開*(農園連絡メール)

- 体験農園ホームページ(以下農園HP)  
: <http://www.fuchu-komakien.com/>

※農園HP/メールは園主長男(小牧義雅)が、受講者の皆様への  
情報提供手段として個人で開設、運営しているものです。

## 2.スケジュール

詳細な日程は別資料で配布します

3月～6月

春の植付

7月～8月

管理・収穫

9月～10月

秋の植付

11月～1月

管理・収穫

講習会  
(12回前後)

個別  
指導

講習会  
(4回前後)

個別  
指導

▲契約

▲秋の日程決定

▲継続意向調査

▲終了

### 令和6年 春の実績

- ・ジャガイモ(3種)
- ・枝豆(2種)
- ・トウモロコシ
- ・トマト/ミニトマト(8種)
- ・ししとう
- ・ピーマン(2種)
- ・キュウリ
- ・ナス(2種)
- ・春大根
- ・いんげん(2種)
- ・ズッキーニ

・空芯菜 ・モロヘイヤ ・里芋 ・京芋

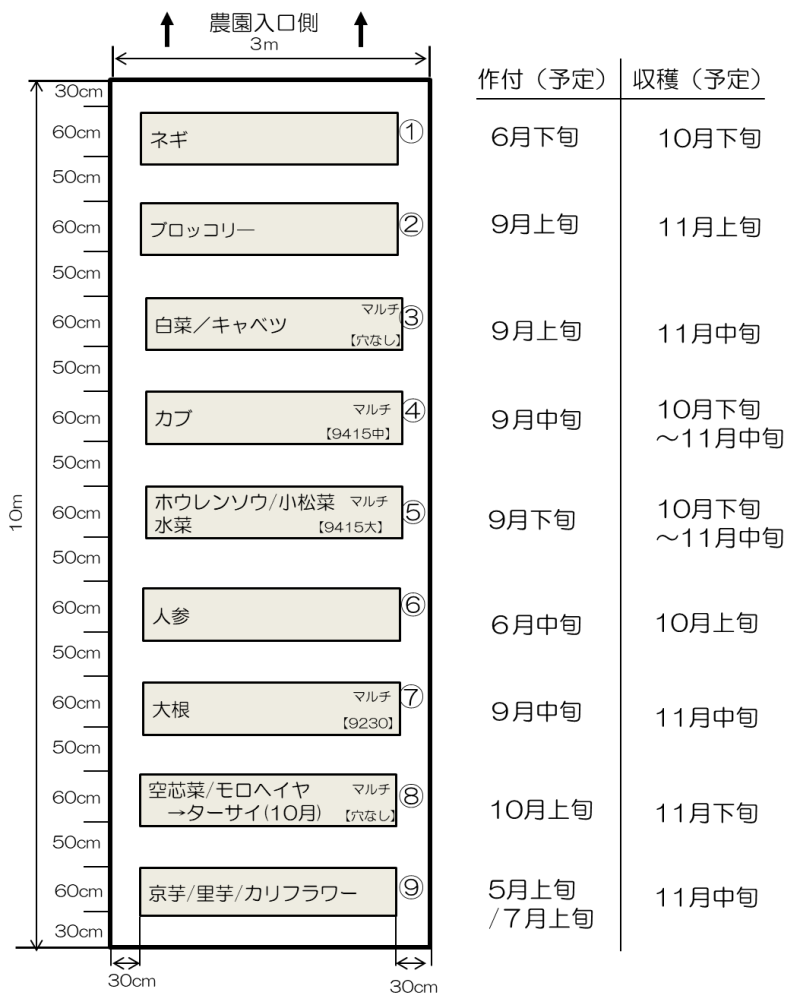
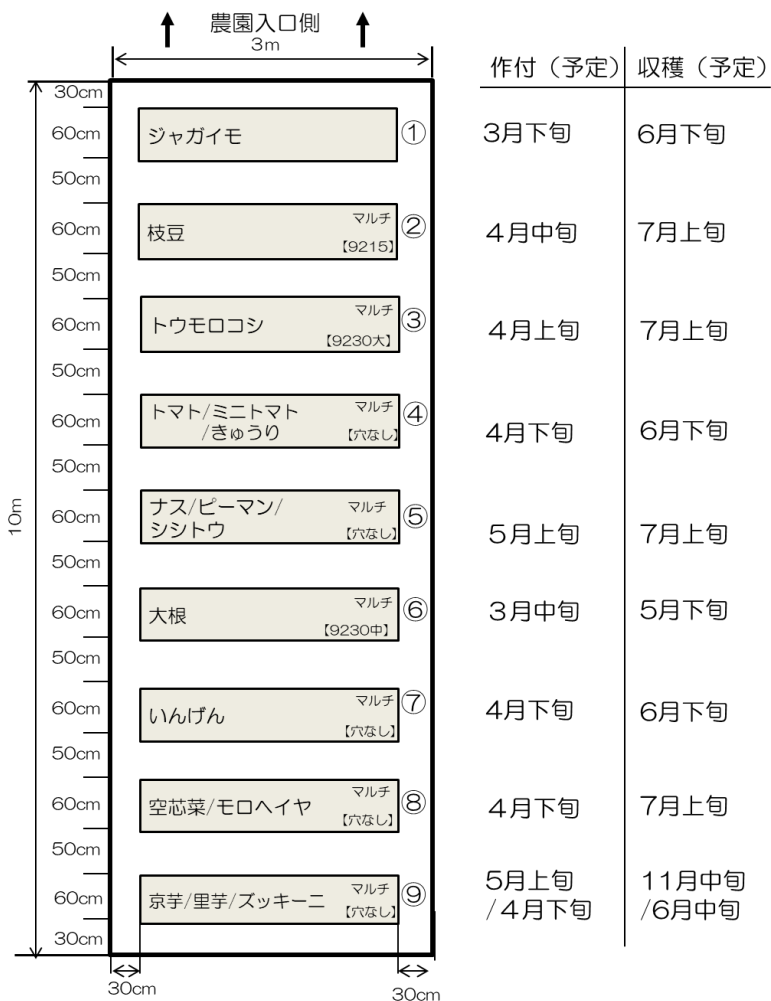
### 令和6年 秋の実績

- ・人参
- ・ブロッコリー(3種)
- ・カリフラワー
- ・白菜
- ・ミニ白菜
- ・キャベツ(4種)
- ・ターサイ
- ・ホウレンソウ
- ・小松菜
- ・水菜
- ・冬大根(3種)
- ・かぶ
- ・ねぎ

## 2. スケジュール -作付け計画-

### 春の作付

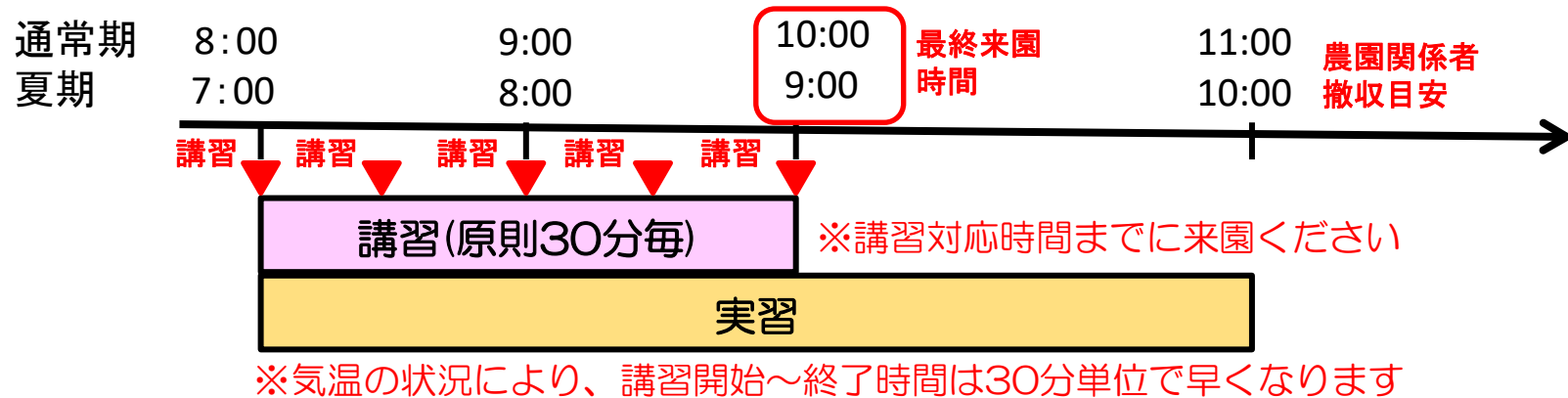
### 秋の作付



## 3. 講習会について -講習形式-

同一内容の講習を2回(基本は土、日のAM)開催しております。  
 ご都合に合わせて、どちらかの日程に参加ください。

当農園では、指導/農具の分散化を目的として、時間帯を分けた講習体系を採用しています。指導を受ける場合は必ず**最終講習時間(最終来園時間)まで**に来園ください。講習の詳細は一斉メールおよびHomePageにて事前にご連絡します



講習受講を必須としない講習会(種まき、マルチ引き等)の場合、日程・時間帯をずらして作業を行ってもかまいません。ただし、作業状況把握のため、出席表に来園日時を記入ください。

新規入園の方は講習形式に関係なく、当面は指導時間帯に来園ください

## 3.講習会について -雨天・荒天時の取り扱い-

雨天・荒天時は**中止/延期**です

**開催1時間前**までに判断し、**一斉メール**配信、**FaceBook**ページにて通知します。

※FaceBookページはホームページ上でも確認できます。

**中止/延期**した講習会の補講については、作業内容や時期により異なるので、その都度、一斉メールやホームページにて連絡します

昨年度の補講事例

- 次回の講習会でまとめて行う(早めに来園する)
- 農園関係者と調整つけた日程で来園する。

## 3.講習会について -服装/もちもの-

### 【服装】

- 汚れてもよい服装、靴(長靴)  
→日差しや虫刺され防止のため、長袖を推奨します。
- 帽子  
→夏場は必須。首元まで覆えるものがよいです。
- 軍手、手袋  
→薄手の方が作業性がよいです。



引用：ショーワグローブ(株)HP

### 【もちもの】

基本的な農具は農園側で用意します(ハサミ/バケツ/メジャー等)

- 筆記用具
- タオル、飲み物  
→夏季は熱中症予防のため、水分補給をこまめに行ってください。
- 収穫物持ち帰り用の袋(ビニール等)  
→間引きが始まる4回目くらいから必要です。
- A4のフリップボード(任意)  
→講習資料を挟むのに便利です



引用：カウネット(株)HP

## 4. 注意事項

①以下の場合は**必ず連絡ください**

- 講習会時間(最終来園時間)に**遅刻する場合**
- 講習会を**2日とも欠席される場合**(雨天中止除く)

※講習受講を必須としない講習会の場合は任意とします。

②自転車で来園される方は、必ず指定場所に駐輪ください

③家族やグループで参加される方、指導内容や連絡内容は、家族/グループ内で情報を共有するようにお願いします。

### 補足

- 苗、種、資材類の管理の都合上、講習を無断遅刻、欠席された場合、その回の作業をお断りさせていただく場合があります。
- 収穫時の手伝い等で、普段講習を受けていない方の農園立ち入りも可能ですが、その場合は区画責任者が責任をもって農園ルールの周知や作業指導を行っていただけますようお願いいたします。(別に配布するルール&注意事項を参照ください)
- 収穫区画間違え等のトラブルに関しては農園側は一切責任を負いません。原則当事者同士で調整くださるようお願いいたします。



## 5. 農園ホームページ

当体験農園は、情報提供手段としてホームページを活用しています  
近々の予定はホームページ内のFacebookページを確認ください。



講習スケジュールや過去の講習資料を閲覧できます

閲覧方法：ブラウザ上で上で、  
<http://www.fuchu-komakien.com/>  
と入力するか、YahooやGoogleで「体験農園 小牧園」というキーワードで検索ください。

近々の講習会情報や収獲・管理情報等を記載します

FaceBookの投稿内容を閲覧できます

## 6. 一斉メールについて

以下の情報に関して、一斉メール配信を行います。

令和3年度より全区画で登録必須としています

講習会連絡、講習会の中止/延期連絡、農薬散布情報  
その他園主が配信が必要判断した情報

文面に「お名前」を記載し、登録されるメールアドレスで以下まで一報ください。

Mail: *HP上非公開*

- ※一部メールの方で、農園からのPCメールが着信できない方がおられます。  
上記アドレスを着信許可設定をおこなっていただくことをお勧めしますが、  
設定できない場合、管理人の個人携帯アドレスからお送りさせていただいています。
- ※1 頂いたアドレスは、体験農園関係の連絡以外には使用しません。  
また、メール配信はBCC(アドレスが見えない形)でお送りします。
- ※2 各区画複数のアドレス登録も可能です。
- ※3 各種問い合わせを本メールにいただいても構いません。  
ただし、返信まで1～2日要する場合があります。

## 7. よくある質問

Q1. 駐車場はありますか？

A1. ありません。自転車、もしくは徒歩のみの来園です。

Q2. 収穫時、親、子供、孫、友人を連れてきてもよいか？

A2. 可能です。ただし、代表者が農園のルールを責任をもって周知ください。  
農園ルールは契約手続き時に紙面で配布します。

Q3. 有機農法ですか？

A3. 有機農法ではありません。作物に合わせ、有機肥料、化成肥料どちらも使っています。

Q4. 無農薬栽培ですか？

A4. 農薬はほとんど使用しない方針ですが、無農薬栽培ではありません。  
病気や虫害や発生により農園が必要と判断した場合、必要最低限の量を使用します。

Q5. 自分で持ってきた種を撒いてもよいか？

A5. 体験農園の性質上、一切お断りさせていただいております。

Q6. 土日とも講習会に来れない週がありますが、どうしましょうか？

A6. 個別に調整しますのでご相談ください。

Q7. 一斉メール配信を複数のアドレスで登録することは可能か？

A7. 可能です。

Q8. 1つの区画を複数世帯のグループで受講することは可能か？

A8. 可能ですが、講習受講時は一緒に説明を受けるようにしてください。  
また指導した内容はグループ内でしっかり共有ください。

## 8. 入園説明会について(重要)

3/1(土)の入園説明会は契約締結を前提とし、講習会の具体的な進め方を説明する場となります。講習準備の都合上、説明会後の辞退はできません。

当選はしたものの、事前に農園を見学したり、詳細な説明を聞いてから契約を行いたい方については、2月中に対応することも可能です。

希望される方については以下連絡先までご一報ください。

Mail: *HP上非公開*

個別に日程等を調整させていただきます。

また質疑応答であれば、本メールにいただければ回答いたします。

説明会翌週の3/8(土)~9(日)は新入園者向けの特別講習を行う予定です。詳細については入園説明会にてご説明します。

今後の農園作業に必須となるマルチひきのやり方について説明します。

## 補足1.農園へのアクセス



所在地：本宿町4丁目12、13番地

：農園

：講習会場所(農園内ビニールハウス)

：駐輪場所



## 補足2. 市民農園との違い

	市民農園	体験農園
利用内容	利用者が自ら計画して、 自由に作付できる	利用者は農業者等の指導・管理のもと 農作業を行う
農園の貸借	一定期間(5年以内)の貸借	農園の貸借を伴わない
料金	利用者は賃借料を支払う	利用者は利用料を支払う
収穫物の帰属	作物は利用者に帰属	作物は園主に帰属(契約期間中に限る) →ただし作物は全て購入する契約となっ ているため、自由に持ち帰りできる
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由に作付けできる</li> <li>好きな時に作業できる</li> <li>料金が比較的安い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農家の指導が受けられる</li> <li>種や道具等の準備が不要</li> <li>継続利用可(府中市)</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>種や道具等を全て自分で揃える必要がある</li> <li>2年に1回抽選(府中市)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由に作付けできない※1</li> <li>講習会参加が必要※2</li> <li>料金が比較的高い※3</li> </ul>

- ※1 体験農園は上記のような位置づけのため、農園指定外の作付けは一切許可していません。ただし、同一作物でもで複数の苗や種を用意しており、その範囲内での自由度は持たせています。
- ※2 必須講習/自由来園の2パターン用意しており、習熟度によっては、一部講習会の参加を免除しています(ただし、できる限り講習時間内に参加をお願いしています)
- ※3 市民農園の利用料金は12mm2で6600円なので、指導代・苗代・肥料代を考えると比較的リーズナブルな料金体系となっています